

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度第1回入間市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和7年7月18日(金) 午後2時00分 開会 ・ 午後3時30分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 C 棟5階 503会議室
議 長 氏 名	小林 昌幸
出席委員(者)氏名	小林 昌幸、浜野 良一、有賀 健高、岡崎 洋志、小野 吉雄、 熊木 真知子、河野 真夢、齋藤 勝久、新倉 順、平岡 武、 吉岡 和広、渡邊 定夫
欠席委員(者)氏名	垣本 美紗、河村 佑毅、齋藤 定利
説 明 者 の 職 氏 名	環境経済部 副参事(脱炭素・資源循環担当) 増田 暁伸
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【審議会】 1 開 会 2 異動者への委嘱状交付 3 会長あいさつ 4 議 題 (1)入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて 5 その他 6 閉 会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料1 入間市一般廃棄物処理基本計画の概要 資料2 入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて 資料3 ごみ組成調査結果 資料4 計画に掲げた個別施策の実施状況
事務局職員職氏名	【環境経済部】 部長 鹿山 泰隆、次長 吉野 博明 参事兼エコ・クリーン政策課長 石見 彩 参事兼総合クリーンセンター所長 石井 治彦 副参事(脱炭素・資源循環担当) 増田 暁伸 【エコ・クリーン政策課】 主幹 榎本 寛、主査 西村 卓也
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

【審議会】

○異動者への委嘱状交付

人事異動により変更となった審議委員へ委嘱状を交付した。

○議題

(1) 入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて

入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて事務局から説明を行い、審議委員による意見交換を行った。

○その他

次回の審議会の開催予定日(9月24日)について、事務局から連絡した。

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
司会(榎本)	1 開 会
鹿山部長	2 異動者への委嘱状交付
小林会長	3 会長あいさつ
	4 議 題
事務局(増田)	(1)入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて (資料1「入間市一般廃棄物処理基本計画の概要」、資料2「入間市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて」、資料3「ごみ組成調査結果」に沿って説明)
小林会長	事務局から説明がありましたように、資源化率を向上させるための取り組みについての御意見を伺いたいと思います。意見がありましたら、名前を言って発言をお願いします。
小林会長	事務局の説明の中で、可燃物処理において、剪定枝という言葉がかなり出ていましたが、小野委員は剪定枝の資源化を実施していると伺っております。そのあたりについてご説明頂ければありがたいと思います。
小野委員	シルバー人材センターの作業で発生した剪定枝を多く受け入れています。また、一部ですが、市の総合クリーンセンターからの紹介で、市民の方からの受け入れもあります。剪定枝の持ち込み処理費は、1キロ16円で市の可燃物処理費より安いです。ただ持ち込みになると少量で、1台で10キロ単位しか測れないので端数が測れないことや、現金の支払いで手間がかかっています。 本社は東京の武蔵村山市という人口7万人弱の市ですが、10年以上前から毎週水曜日、有料化し戸別回収になってからは月3回、回収車両で市内全域の剪定枝を回収しており、可燃ごみの減量化を図っています。ただし、別車回収に

発 言 者	発 言 内 容
	なると委託費がかかる懸念があります。 総合クリーンセンターで焼却している分があると思うので、集積したものを回収する方法を見つければ資源化できると思います。例えば、25m³の大型のコンテナがあるので、それを置いておき、いっぱいになったら回収するという方法があります。もしくは委託業者を使って処理工場に直接搬入する事も可能ですので、ご検討頂きたいと思っています。
小林会長	受け入れの対象量はどのくらいからになりますか。家庭の剪定枝では量が少なすぎますか。
小野委員	稀に少量での持ち込みもありますが、軽トラ1台分くらいあると良いです。
小林会長	市民清掃デーなど、剪定枝をまとめて用意出来た場合には、処理をお願いできると考えてよろしいでしょうか。
小野委員	可能です。
小林会長	実験段階だと思いますが、植物の繊維をうまく使う研究が大学でされているようなので、採算が合うかどうかは別ですが、将来は剪定枝や草がうまく利用できる時代が来るのかなと思います。 今のところ集めるのに苦労していると思いますが、PRはしていますか。
小野委員	造園業の方たち向けの営業はあります。ただし、ある程度の規模の造園業者だとチップ化する機械を自分で持っており、植木畑に堆積して肥料化しています。
小林会長	私たちも枝を切ることはできますが、処分の方が難しい。処分方法を分かっ

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	ていて、選択できるようになっていると良いと思います。 剪定枝の処理に関して何かご質問等はございますか。
河野委員	個人的なんですけど、我が家も庭の剪定枝の処理にすごく困っています。木が何本か生えているのですが、年に2回剪定すると、すごい量が出ます。少しずつ可燃ごみに混ぜていますが、処分が終わらないうちに、次の剪定になってしまう感じがあります。 周りもそういう方は多くて、ごみが出せないくらい集積所が剪定枝で埋もれる時があります。うちでは少しずつ分けて出していますが、剪定したら全部一気に出す家もあり、処理方法のルールがあればいいと思います。
小林会長	ありがとうございます。ちなみに、小野委員のところでは、剪定枝の大きさの制限はありますか。
小野委員	直径15cm以下の枝なら、長さ1m20cmぐらいまで大丈夫です。15cmを超える太さの場合、6～70cmぐらいに切って頂く必要があります。
小林会長	運ぶ手間はかかりますが、ある程度量があればそちらの方が簡単に済むかもしれません。
河野委員	収集所がいっぱいになるほど出している方は、ぜひ持って行ってほしいです。車でないと持って来られないぐらいの量なので、そういう方に情報を伝えられたらいいなと思います。
小野委員	資源化はできますから、剪定枝をストックできる場所を作り、処理を業者に任せるという仕組みができると良いと思います。

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	近所の方で剪定枝の処理に悩んでいる方がいたら、同じ日に処理して一緒に持ってくという形を取って頂くのも良いと思います。
新倉委員	剪定枝として受け入れできる種類について、生木を混ぜると細かく破碎しづらい等がありますか。
小野委員	生木は問題ないです。处理的には、乾いている方が硬いと思います。
小林会長	周りの方で剪定枝が出ている所があったら、比留間運送さんにご相談いただいて、持ち込んでいただければ良いと思います。ぜひ多くの方に声をかけていただければありがたいです。 他に何かございますか？
齋藤勝久委員	葉っぱがあるのとないのとは、違いはありますか。時期的には葉っぱが出てきたころ剪定することが多いと思います。
小野委員	葉っぱは、ついていても大丈夫です。
小林会長	その他に何かございますか。 可燃ごみの資源化率を向上させるための取り組みについて、皆様のご意見を伺いたいと思います。 紙おむつについて、小さい子だけでなくお年寄りも出る所はかなり出ると聞きますので、そういったことや、食品ロスなどの、身近なところはいかがでしょうか。
岡崎委員	おむつの話がありましたが、最近は災害があると携帯トイレを使う方が増え

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	てきています。携帯トイレの廃棄がよく問題になります。 入間市は、可燃ごみだと思いますが水分が多くなるので、炉の負担が大きくなります。今後災害が起こると携帯トイレのごみが大量に出てきて、衛生面の問題で保管も厳しい状況になると思います。避難場所でも、相当な量になります。 地震で液状化みたいなことが起こると、八潮の時みたいに処理場が使えなくなります。入間市も和光の処理施設が使えないと、下水が使えなくなりますので、そういう時にどうするかということを事前に考えておいたほうがいいと思います。 トイレについては、とりあえず現状は可燃ごみとなっているということで、対応すると思いますが、状況によって色々変わっていくかもしれません。
岡崎委員	リチウムイオン電池について、収集したごみの中に入れられて処理して、無事に済んでいるという事例はあると思いますが、別回収にしないと絶対に火災みたいなことが起こり、かなり危ないと思います。回収時に分からないものはごみに混ざっているんですよね。
事務局(増田)	リチウムイオン電池は有害ごみとして収集しています。また、不燃ごみの小型家電製品等に含まれている場合もあります。 不燃ごみに混ざっているリチウムイオン電池については、入っていることが分かればいいのですが、見えないものについては、かなり危険だと思います。
河野委員	昨日テレビで、リチウムイオン電池の出し方っていう特集を見ました。理想としてはリチウムイオン電池だけを袋に入れて、「リチウムイオン電池」と袋に書いて出してくれるとすごくありがたいですと言っていました。 リチウムイオン電池を分けて出してほしいと言うことを周知すれば、テレビでも言っているし、これだけの火災が起きる現状があれば、多少の手間でも、世

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	の中的に分けてくれる流れが出来ると思います。 まだ時間がかかるとと思いますが、バッテリーも、リチウムイオン電池と違った形のものが出てくると思います。また、携帯電話は常に電気を流してないと忘れてしまうようですが、東北大の先生が、使う時だけ電気を流せば使える半導体を発明したそうなので充電も少なくなるかもしれません。 とりあえずはモバイルバッテリーと携帯電話、加熱式タバコの関係に関しては自主回収とリサイクルを業者に義務付ける方向性が出ているようですので、そういった形で進めていくのかなと思います。 バッテリーを使うものは非常に便利なんですけど、危険性もあるということで、皆さんがリーダーとなっていただき、啓発の方を是非お願いしたいと思います。 他に何かございますか。
熊木委員	紙ゴミに関して、個人情報を書いてある場合にそのまま出してしまって大丈夫かということについて教えてください。 介護の事業所では、ペーパーレスをしようとしても紙のやり取りが多く、大量の紙を使う業務があり、シュレッターにかけるのも大変でした。大事な情報とか医療的なものとかもありましたので、今も仕事のことで使った個人情報が含まれるものは、まとめて業者に持って行って処分しています。 ですが、前にどなたかが質問された時に、そのまま出しても問題ないという様な回答があったと思います。 夫が空手の審判をやっており、子供さんの名前もたくさん書いてある紙があるのですが、そういうものも雑がみとして出して大丈夫なんでしょうか。
事務局(増田)	事業系のごみも、個人情報が入っているものに関しては、直接可燃ごみとして搬入いただいておりますので、直接お持ちいただく分には、可燃ごみとして処

発 言 者	発 言 内 容
事務局(榎本)	理しますが、資源化にはなりません。 先日申し上げた、古紙、雑がみに個人情報が入っていても大丈夫ということについては、回収先がしっかりした業者なので、普通に考えれば問題は無いだろうという意味です。途中で誰かが意図的に個人情報を抜いてしまうリスクまで考えると、絶対に大丈夫というところまでは言いきれません。
河野委員	うちでは重要なものはないのですが、ちょっと心配なものは、紙袋に入れて、雑紙に重ねて出しています。気休めかもしれませんが、そのくらいが妥当なのかなと考えています。
小林会長	業者のほうも、大量の紙が出てきますので、その中から個人情報を識別できないってというのが、本当だと思います。その前の処理については、個人の判断ですが、ちょっとくらいであればいいかなという部分があると思いますので、そこは、各自ご判断いただいて処理していただければと思います。
河野委員	生ゴミについて、最近、一部の主婦の間で生ゴミ乾燥機が流行っていて、生ゴミを入れておいたら、カラカラに乾いて10分の1くらいになり、匂いも全くなくて、庭にそのまま捨てられるというものがあります。 そういうものを活用し、各家庭にあるのが当たり前になれば、可燃ごみの3分の1が生ゴミと考えると一気にゴミ自体が減ると思います。
小林会長	家庭により、生ごみ乾燥機を設置できる環境があったりなかったりしますので、そういったことも含めてご検討の方をよろしくお願いします。
事務局(増田)	生ゴミ処理器につきましては、電気式を含めまして、入間市で補助制度を実施しています。上限額が限られていますが、ぜひご活用いただければと思いま

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	す。 周りにお考えの方がいれば、早めに市にお問い合わせいただけるように、言って頂ければありがたいと思います。 他にご意見が無ければ、議題を不燃ごみの方に、移したいと思います。よろしいでしょうか。
小林会長	それでは、不燃ごみの資源化についてご意見を伺えればと思います。
小林会長	市では、小型家電の収集をやっていると思いますけど、その状況はどうなんでしょうか。
事務局(増田)	小型家電につきましては、先ほど話題になったリチウムイオン電池の件もあり、小型家電自体が資源物になる要素もたくさんありますので、そういった分別の方向についても、今後検討していく必要があると考えております。 小型家電という区分で分別をしているわけではありませんので、今後の課題と考えております。
小林会長	どちらかというと、家電量販店等での回収とかそういった方向性でしょうか。
事務局(増田)	家電4品目であれば、リサイクル券買って、それを資源化していくことになると思いますので、そういったこともあります。それ以外の小型家電につきましては、それを専門で引き取る仕組みを検討していく必要があると考えています。
小林会長	その場合、どこかに持って行かなきゃいけないか、例えば地区センターの方で扱って頂けるなど、市でどのような方法で処理したいのかといったところを含めて、ご説明いただければありがたいです。

発 言 者	発 言 内 容
事務局(増田)	拠点回収というやり方と、収集所で回収するやり方の2通りがあると思います。集積所での回収において小型家電も30cm以内であれば不燃ゴミとして出して頂いています。
事務局(石井)	拠点回収としては、市役所や地区センターに小型家電の回収ボックスが設けられています。そちらは、投入口に入るものであれば、入れて頂いて大丈夫です。そちらで回収したものは、そのまま使えそうなものや売れそうなものを分けて、使えないものは破碎して鉄やアルミの素材を取り出しています。 小型家電回収ボックスの設置の経緯としては、東京オリンピックのメダルを作るということで設置したのがスタートです。それを継続しているのですが、最近の下火になってきているため、今後また盛り上げていく必要を感じております。
小林会長	最近では日本の技術が進み、金が細くなってしまったので、東南アジアにも、手を伸ばさないと、金が集まらないという話を聞くことがあります。 地区センターで、投入口の大きさを確認して頂き、小型家電の処分の際には、そちらをご利用いただければと思います。皆様、広報のほうもお願いします。
河野委員	年に何回か、不要物の無料回収でチラシが入っていることがあります。きちんとした業者さんもいらっしゃると思うのですが、不安な業者のチラシも見かけます。近所で、利用したのに全然回収されていないということがあったようなので、お聞きするのですが、そういった業者は信用していいもののでしょうか。
事務職(石井)	価値のあるものの引き取りについては、古物商の免許が必要なので、古物商の番号が参考になると思います。また、ごみとして処分するには、許可が要りま

発 言 者	発 言 内 容
	すので、ごみも一緒に回収してくれるという場合は、利用にならない方がいいと思います。
平岡委員	先ほど、小型家電は地区センターに回収ボックスがあるという話がありましたが、私は今日初めて聞きました。地域の住民には、そういったことを周知したのでしょうか。
河野委員	設置の時には回覧板で回ってきたと思います。
小林会長	地区センターの入り口にあるグリーンの箱です。本は入れないことと書いてあります。どのくらい入っているかは分からないようになっていますが、地区センターなどに持ち込まれている実績はどのくらいですか。
事務局(増田)	令和6年度には、1年間で760kg、0.76tでした。 実績が多いとは言いつらいですが、導入当初はもっと利用がありました。
事務局(榎本)	周知については、広報いるまをご覧になることも多いと思いますが、同じ記事を何度も出すのが難しいという事情もあります。
平岡委員	自治会に加入する方が少なくなっているので、違う周知方法もあると思います。
事務局(榎本)	ホームページへの掲載なども行っていますが、皆さんにご覧頂ける媒体を検討して周知していきたいと思います。
小林会長	ありがとうございます。ぜひPRをお願いできればと思います。 それでは、次にリサイクルについて意見を伺います。

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	令和5年度から製品プラスチックも一括回収するということになったと思いますが、その後どうなのでしょう。従来のプラスチック・ビニール類のイメージが離れないという方もいらっしゃると思いますが、皆さんはどう思われますか。 実際回収したものはどうでしょうか。ある程度大きなものもビニールの方に出てきているのでしょうか。
事務局(増田)	最大50cmまでとしてご案内しておりますので、大きなものとポリタンクも入っています。
小林会長	量はのでしょうか。予想していたよりも出ていない等の状況はありますか。
石井所長	容器包装リサイクル法の対象物と製品プラスチックを一括回収しているため、年に2回組成調査を行っています。その結果製品プラスチックがだいたい10%程度で、当初の想定からそれほど離れていない数値です。サイズとしてはポリタンクぐらいの大きさまで受け入れています。 容器包装リサイクル法の処理ルートでは受け入れのサイズが決まっていますが、独自ルートとすればもう少し大きいものも受け入れられますので、今は破碎して埋め立てている大きいプラスチックもリサイクルできるよう、そういったことも検討する必要があると考えています。
小林会長	ご家庭ではどうでしょうか。あまり気にしないケースが多いでしょうか。 渡邊さんに聞きたいのですが、スーパー等にペットボトル等の回収がありますが、そちらの状況はいかがなのでしょう。
渡邊委員	ごみの排出が来店動機にも繋がるという考えがありますので、積極的に取り組んでいます。品目はペットボトル、アルミ缶、牛乳パック、プラスチックトレイで

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	す。イオンスタイル入間は他の店舗に比べると古いので、今年中に新型店舗の武蔵狭山店や入曽店のような大型の回収ボックスにしようと計画しています。 また、競争店ではペットボトルを回収するとポイントになる取り組みも行っています。 困っていることとしては、瓶の回収になります。ベルクさんは1年くらい前までは瓶の回収を行っていましたが、コストの問題か処理の問題かわかりませんが、やめています。イオンでも瓶は回収していないのですが、お客さんが持ってきて排出されるケースがあるため、通常の産業廃棄物として処理しています。瓶の処理についてはほかの店舗でも同様ではないかと思います。 瓶の場合は色によっても違いがあります。他の色の瓶と一緒に処理できないので、ペットボトルと比べると処理が難しいように思います。 排出量はどのくらいなのでしょう。
渡邊委員	毎月集計を取っていますが、今は資料を持っていません。 イメージとしては平均して1日あたりペットボトル120本入りの袋10袋ぐらい出ていると思います。関東の店舗で集めて、食品の物流便で回収しています。ベルクさんは独自の回収ルートがあるようです。
小林会長	スーパーさんも積極的に受け入れていただけていますので、ご利用いただければありがたいです。
浜野副会長	油の回収を行っていますが、数を増やす方向での動きはありますか。
吉岡委員	イオンさんや他のスーパーにも入れていただけています。会社としても拡大を狙っていますが、置く場所や回収の問題でなかなか進んでいません。 スーパーに廃食油を持って行ってもらい、代わりに新しい製品を買ってもら

発 言 者	発 言 内 容
事務局(榎本)	うという流れの中で、設置を進めています。現状では、豊岡地区に偏ってしまっているのですが、入間市と一緒に、他の地区に広げたいと思っています。また、宮寺にはスーパーが無いのでどうしようかという話を協議しているところです。 市としても、できれば各地区に回収できる場所があれば良いと思っています。スーパー以外でも、市役所正面の飯能信用金庫さんにボックスを置いていただいています。そういったことも視野に置く場所を増やしていければと考えています。
小林会長	そういったことをスーパーに行かれた時に気にしていただければありがたいです。 他に何かございますか。
河野委員	主婦はシビアなので、ここにこれを持って行く何ポイントもらえるという情報は共有されています。 ヤオコーさんは機械に入れるとポイントがもらえるとか、古紙は日高の大きいベルクさんでポイントがもらえるとか、回収品目が一番多いのがベルクさんだとかそういったことです。
小林会長	ぜひ情報共有をして、良い方法を考えてください。また、スーパーの持つていくものだけでなく、いろいろな話題を発信していただけるとありがたいです。
平岡委員	西武線の仏子駅から 200m ぐらいの所に集合住宅があり、そのゴミ置き場の生ゴミが道路や川に散乱していました。建物の住人は若い人が多く、回収後も生ゴミが出ていました。

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	総合クリーンセンターを通して何回も願って、ご指導していただき、昨日大型の密閉した収集箱が設置されました。地域の住民も迷惑していたので、解決して良かったです。
	カラスはここに食べ物があるとわかると集まってきますので、処理を間違えるとまた綺麗にする必要が出てきます。管理をしっかりしていただくことに期待したいと思います。
	本日の議題はこれで終了です。
事務局(榎本)	5 その他 (事務局より次回の予定について説明)
浜野副会長	6 閉会 (閉会のあいさつ)
議事のとん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和 7 年 8 月 27 日	
議 長 の 署 名	小林昌幸
議長が指名した者の署名	浜野良一